



介護 DX を身近に～介護従事者の労働環境改善プロジェクト始動～

IGOCOCHI 相談室が開設して4ヶ月が経ちました。最近  
は高齢者施設の見学も出来るようになり、情報収集のため  
介護現場を訪問させていただく機会も増えてきました。  
コロナの影響で今までの「日常業務」に感染症対策が追加  
され、介護従事者の作業が当然ながら増えている介護現  
場の現状。「WITH コロナ時代」「超高齢社会」において、  
需要が高まっている「介護従事者」の労働環境の改善に  
真剣に向き合わなければならない。地域の高齢者を施設  
へ繋ぐ居住支援法人の立場として IGOCOCHI ではこの  
問題解決の一助として「介護 DX(デジタルトランスフォー  
メーション)」と介護現場、地域高齢者、障害者を繋ぐ「介  
護従事者の労働環境改善プロジェクト」を始動します。

【介護現場の課題(抜粋)】

- 人財不足(厚労省発表:2025年までに32万人の介護人財確保  
が必要)=介護従事者の疲弊、サービスの質の低下、  
低い採用基準。
- 低賃金(介護労働安定センター発表:月 21 万2千円と日本の平  
均月収30万9千円を大幅に下回る)=離職

【改善策】

介護 DX 導入による介護従事者の作業削減。真の介護の実現

◆DX(デジタルトランスフォーメーション)  
とは？

2004年にスウェーデンのウメオ大学の  
エリック・ストルターマン教授によって提  
唱された概念。  
「デジタル技術を浸透させることで人々  
の生活をより良いものへ変革すること」を  
意味します。

◆経済産業省も提唱しています。(デジ  
タルトランスフォーメーションを推進するためのガイド  
ライン)

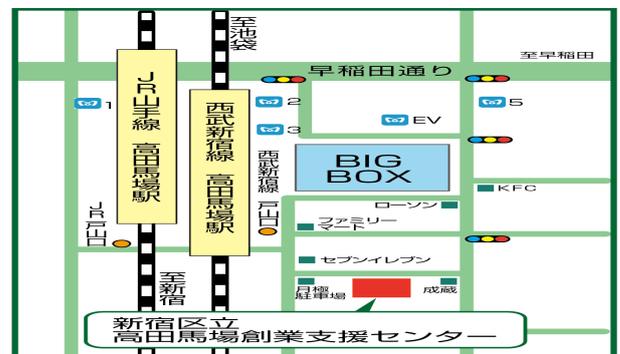
**デジタル技術との融合  
が「令和」モデルの労  
働環境です。**

**作業はデジタル技術、  
介護は人間が行う。**

IGOCOCHI 介護 DX 相談室開設

☎ 03-6821-1847 ✉ info@igocochi.org

介護 DX の導入に興味、関心がある事業所様はお気軽  
にご連絡ください。それぞれの介護現場の現状にあったご提  
案をメーカーではない、包括的な立場から無料でアドバイ  
スさせていただきます。(裏面参照)



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-32-10  
新宿区立高田馬場創業支援センター内  
電話:03-6821-1847(または 090-6006-1165)  
mail:info@igocochi.org URL:https://igocochi.org/  
運営: IGOCOCHI 株式会社(新宿区特定創業支援等事業)  
東京都新宿区高田馬場1-32-10

①目標

**介護従事者の労働環境改善。質の高い「真の介護」の実現。**

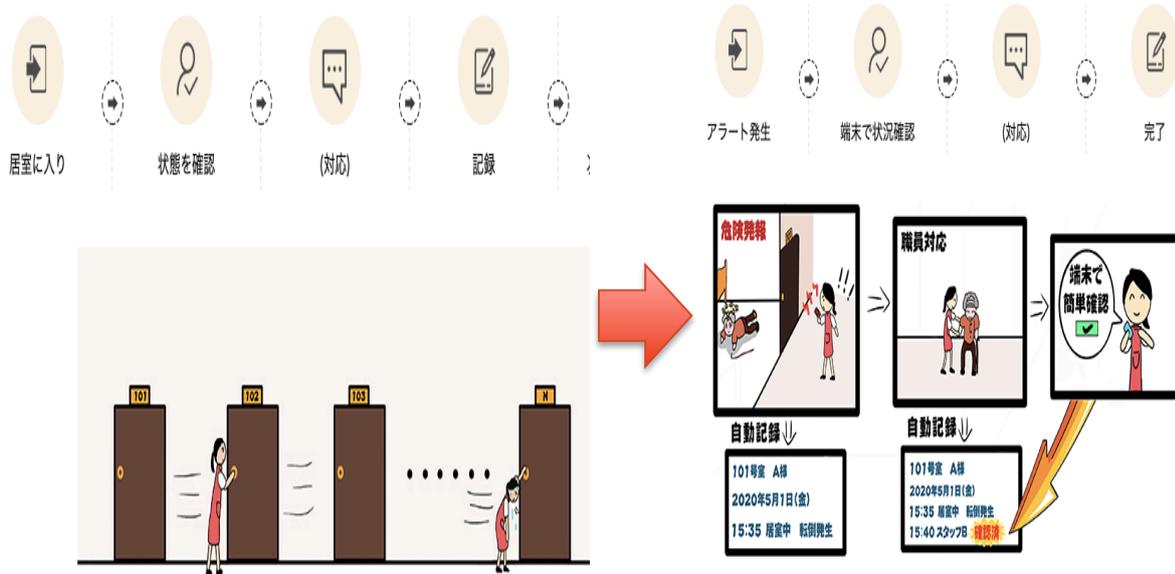
②介護現場の現状(課題)

人財不足(介護従事者の疲弊、サービスの質の低下、低い採用基準)、低賃金

③改善方法および着眼点

日本国政府が推進する「DX」の導入。介護従事者が行なっている介護の前段階の作業をデジタル技術に委ねる。例えば、①安否確認のためだけのご自宅や居室訪問。②体温や血圧、血中酸素の測定。③施設においては食堂までの誘導など。作業が減ると、高齢者との関わりの時間を増やすことができ、これまで時間や余裕がなくて実現できなかった「真の介護」ができ、士気が上がり、魅力ある業界への変貌、介護従事者の働きがい、定着に結びつき、超高齢者社会の強固な対策となる。

(一例)安否確認業務



④介護業界における「DX」の浸透及び課題点

主に中間層から富裕層向けの高齢者施設に普及。これらの施設は利用料が特別養護老人ホーム等の公的施設と比較するとはるかに高く、平均所得層の高齢者への浸透には充分至っていない。また製品と介護現場を繋ぐ手法は「メーカーの直接営業」が主流のため、介護現場が求めている課題を相談できる包括窓口が無いため手を出しにくい。

⑤IGOCOCHI 介護 DX 相談室が行うこと

- ・ 介護現場の課題を抽出し、製品メーカーとの包括窓口となり導入アドバイスをさせていただきます。(無料)
- ・ 介護 DX の地域社会資源等への浸透のため、関係団体と連携し、セミナー、勉強会を開催します。
- ・ 導入にあたり各行政が実施している補助金関連の情報提供をさせていただきます。

⑥製品(一例)公益財団法人テクノエイド協会「介護ロボット購入活用事例集2020」より引用。

